

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64
共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画 ★	事務事業名	事業の目的	H28 事業概要	H28 事業実績	H28決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H28 目標	H28 実績	H29 目標	事業の 進捗 率	必要 性	有効 性	効率 性	優先 性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性																																							
14	企画部	秘書広報室	02	01	03	★	広報広聴推進事業	市政について広く市民に情報提供し共有化を図ると共に市内外に市の魅力をPRする。 また、インターネット、報道機関などへの情報提供を積極的に行う。	①広報活動の推進 広報こさいやウェブサイトなどの各種広報手段により、暮らしに役立つ情報や出来事を市民及び、市内外に積極的に提供する。 ②広聴活動の推進 「ふれあいポスト」、アイデアBOX等で市民からアイデアや提案を聴取する。	①「広報こさい」の発行 ・広報こさい(毎月1回15日に発行) 発行部数 20,300部/月 「市役所だより」の発行(回覧) 「市ウェブサイトの運営」 ・インターネットにより、イベント・市政情報や広報紙などの情報を発信した。 ・定例記者会見による情報発信 ②広聴活動 ・ウェブサイト「ふれあいポスト」により、市民等から広く意見を募集した。 ・公共施設14箇所に設置の「アイデアBOX」により、市民等から広く意見を募集した。	13,292	市ウェブサイト(ホームページ)アクセス総数	件	700,000	719,732	720,000	A	A	B	B	A	A			広報広聴は、市政の説明責任を果たす上で大変重要な事業である。 市政情報提供に対する市民満足度を高めるため、継続的に見直しを行う。	改善(その他)																																					
16	総務部	財政課	02	01	04		ふるさと納税推進事業	ふるさと納税の推進及び市内産業の振興を図る。	市の魅力や特色を全国にPRするほか、寄附者への返礼品は地域特産品とするなど地域振興を図る。 また、歳入確保策としても重要であり、ふるさと納税の趣旨を大切に事業を推進する。	《寄附件数》年間 30,881件(40,921件) 《寄附金額》年間 461,557千円(652,198千円) ※( )内はH27 うち、ふるさと応援基金に186,000千円を積み立てた。	46,618	寄附者数	人	37,500	30,881	37,500	C	A	A	B	A	A			今後もふるさと納税の本来の趣旨を大切にしつつ、魅力ある湖西ブランドのPR強化とともに、寄附者返礼品の充実を図る必要がある。	改善(その他)																																					
31	企画部	市民協働課	02	01	08	★	駅前自転車等駐車場等管理運営事業	市内各駅までの通勤通学の足となる自転車のための駅前自転車等駐車場や公衆便所を整備・維持管理することにより快適に利用できる環境を整備する。	・各駅までの移動手段として、通勤通学者の自転車置場として、市内の6駅に駐輪場を設置する。 ・不特定多数が利用する新所原駅には公衆便所を設置する。(知波田駅公衆便所は施工状況が管理) ・これらの施設を快適に利用できるように、維持管理を行う。	・自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理 ・公衆便所の維持、管理	6,927	放置自転車の撤去台数	台	120	289	120	A	A	B	C	B	B			市が継続して実施する必要がある。	改善(その他)																																					
50	企画部	市民協働課	02	01	17	★	まちづくり施設管理	市民活動の拠点として機能させるため、市民活動センター(エミナー)の維持管理及び施設改善を行う。	市民活動拠点としての維持管理及び施設改善。	①維持管理 ②事務室空調機取替修繕	2,445	施設維持コスト	千円	2,000	2,445	2,000	A	A	A	B	B	B		市民活動の拠点として求められる会議室等はあるものの、事務用途としての制限により有効に活用できておらず、備品もそろっていないため。	改善(その他)																																						
79	総務部	総務課	02	04	02		選挙啓発事務費	公職選挙法第6条第1項の規定に基づき、選挙人の政治意識の向上と、選挙に関する諸事項の周知を図る。	指導者養成及び明るい選挙の啓発活動	・ふれあい広場で啓発資料配布 ・明るい選挙啓発ポスター募集及び展示(応募50点) ・市内高校2年生約1540冊配布	284	明るい選挙啓発ポスター応募者数	人	50	50	60	A	B	B	B	B			法律で定められた事務であり、行わなければならないものだが、効果としては投票率の下落を下支えるにとどまり、投票率向上までには至っていない。	改善(その他)																																						
81	総務部	総務課	02	04	03		湖西市長選挙事務費	公職選挙法の規定に基づき、湖西市長選挙を適正に執行する。	任期満了に伴う湖西市長選挙の執行	・選挙期日11月20日 ・候補者2人 ・当日有権者数48,133人 ・投票者数32,261人 ・投票率67.02%	15,085	選挙の効力に関する異議申出件数	件	0	0	0	A	A	A	B	A	B			法律で定められた事務であり、行わなければならないものだが、経費の節減にさらに努める必要がある。	改善(その他)																																					
93	総務部	総務課	02	04	04		参議院議員選挙事務費	公職選挙法の規定に基づき、参議院議員選挙を適正に執行する。	任期満了に伴う参議院議員通常選挙の執行	・選挙期日7月10日 ・県選出議員定数2人のところ候補者5人 ・当日有権者数48,567人 ・投票者数県選出30,837人、比例代表30,836人 ・投票率63.49% ・開票に要した時間5時間15分(うち県選出2時間)	20,885	選挙の効力に関する異議申出件数	件	0	0	0	A	A	A	B	A	B			法定受託事務であり、行わなければならないものだが、経費の節減にさらに努める必要がある。	改善(その他)																																					
97	総務部	総務課	02	04	10		静岡海区漁業調整委員会委員選挙事務費	漁業法の規定に基づき、静岡海区漁業調整委員会委員選挙を適正に執行する。	なし	なし	67	選挙の効力に関する異議申出件数	件	0	0	0	A	A	A	B	A	B		法定受託事務であり、行わなければならないものだが、経費の節減にさらに努める必要がある。	改善(その他)																																						
127	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07	★	敬老会開催費	・これまで社会に貢献してきた高齢者に対し、ねぎらい感謝・尊敬の意を表し、長寿のお祝いをする。 ・社会参加の機会を多く持つことで、人生に生きがいを持ってもらう。	・敬老会の開催 ・米寿を迎える方への記念品の配布及び記念撮影の実施	・敬老会参加者:1,029人(対象者7,738人) ・米寿該当者:259名、記念品(地域振興券)換金率90.0%	5,263	①敬老会参加者数(対象者数) ②敬老会対象者の参加率	人	①1095人(78.2%) ②14.0%	①1029人(73.8%) ②15.0%	B	B	C	C	B	B			高齢者の生きがい対策として継続していく必要はあるが、参加率13.3%では、開催方法等を再考する必要がある。	改善(その他)																																						
128	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07		長寿祝訪問費	・これまで社会に貢献してきた高齢者に対し、ねぎらい気持ちを直接伝えるとともに、長寿祝いを贈呈し今後も豊富な知識や経験を活かしてもらう。 ・また生きがいを持った生活を送ってもらう。	・99歳、100歳および最高齢者を対象に長寿祝訪問を実施 祝金(99歳3万円、最高齢者1万円)寿詞等を贈呈する	・長寿祝訪問者(99歳):21名 ・長寿祝訪問者(最高齢者):104歳	719	長寿訪問件数	件	-	21	-	C	B	B	C	B	B			対象者が増加していること等今後の事業の継続を含めて検討が必要である。	改善(その他)																																					
130	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07	★	湖西市はつらつセンター管理運営事業	・高齢者の健康増進と積極的な社会活動の促進 ・高齢者の生きがい活動の拠点施設提供	・高齢者が気軽に立ち寄り、会話やゲーム等を行いながら楽しむ場の提供 ・子どもとの世代間交流を通じ、閉じこもりや認知症予防 ・夜間施設利用貸出 ・施設管理や運営を行う ・介護予防指導員2名で管理	・介護予防事業、生きがい対策事業 ・毎週木曜寄ってこや ・第3倉庫日地場立ち寄り処(料理教室)を開催 ・年間利用者数:16,588人	5,279	施設利用者数	人	18,600	16,588	17,000	B	B	C	C	B	B			現在、市が直営で施設管理をしているが、将来的にどのような管理方法が良いか検討する必要がある。	改善(その他)																																					
131	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07		施設入浴サービス事業	・高齢者福祉の充実 ・介護保険制度の補完的サービス ・疾病予防 ・住み慣れた地域や在宅での生活維持	・家庭での入浴、訪問入浴が困難な寝たきりの方に対し実施。 ・介護保険施設で対応不可の場合にも対応 ・入浴が出来ることで清潔が保て、感染予防や疾病予防、悪化防止をする	実績なし	0	新規利用者数	人	1	0	-	D	C	C	D	D			サービス利用者がほとんどなく、市で実施する必要がないため、事業廃止とする。	廃止																																						
134	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07	★	生きがい活動支援通所事業	・高齢者福祉の充実 ・社会孤立の解消 ・生きがいを持ち介護予防を図る ・住み慣れた地域や在宅での生活維持	・介護予防が必要な高齢者等が隔週日帰り趣味活動・季節の行事・昼食等を楽しむ ・毎回、血圧測定等の体調チェックを行う。 ・自己負担1回700円(食費代、おやつ代等を含む) ・市内4か所の会場で実施 ・随時相談、申請後実施	社会福祉協議会に委託し職員2名派遣:利用者:121人	5,549	参加登録者数	人	130	121	-	B	B	B	B	D			高齢者が在宅で生活をしていく上で困難な部分を援助するために必要なサービスであったが、総合事業開始に伴い、同種のサービスが提供されるようになったことから事業廃止とする。	廃止																																						
140	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07		生活管理指導員派遣事業	・介護保険外の独居高齢者や虚弱高齢者を対象に日常生活上の援助としてヘルパーが家事等を支援し、住み慣れた地域や在宅で自立した生活が送れるよう支援する。	・調理や掃除等軽易な日常生活上の援助をヘルパーが行う。 ・連絡調整や相談助言も行う。 ・随時相談申請、状況確認し実施する	社会福祉協議会に委託しヘルパー派遣 利用者:7人	479	新規利用者数	人	5	0	-	B	B	B	B	D			高齢者が在宅で生活をしていく上で困難な部分を援助するために必要なサービスであったが、総合事業開始に伴い、同種のサービスが提供されるようになったことから事業廃止とする。	廃止																																						
186	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	子育て支援事業	小学校就学前の児童の保護者に対し、子育てに係る経済的負担その他の軽減を図り、次代の社会を担う児童の育成に資する。	①子育て支援手当支給事業 継続して1年を超えて住所を有し、3歳に満たない児童を含む2名以上の児童と同居の保護者に支給 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 継続して1年を超えて住所を有し、保育所又は幼稚園に就園している児童と同居の保護者に保育料の25%を助成	①子育て支援手当支給事業 延受給数 2,262人 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 延受給数 1,871人 幼稚園就園助成金 延受給数 2,134人	133,607	延受給者数	人	6,300	6,267	6,300	A	C	C	C	C	C			子育てに係る世帯の経済的負担の軽減を図る事業である。	改善(その他)																																					
224	健康福祉部	健康増進課	04	01	01		救護所等整備事業	予想される東海地震の災害から市民の生命と健康を守るため、地震被害想定に基づく傷病者を救護する救護所の運営にかかる医療器材等を整備する。	市内救護所の運営にかかる医療器材等を県の補助を受けて整備する。	救護所運営に必要な消耗品、医薬材料等を購入整備した。	929	予算に配当された備品・消耗品の確保を行う	%	100	93	100	B	A	B	B	A	B			第4次被害想定に伴い、備品、消耗品等の確保数を検討する必要がある。今年度は消耗品、医薬品の必要量を確保するも、安価のため予算残となった。	改善(その他)																																					

部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H28 事業概要	H28 事業実績	H28決算 見込額	活動指標名 (業務量的指標)	単位	H28 目標	H28 実績	H29 目標	事業の 進捗	必要 性	有効 性	効率 性	優先 性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性			
229	健康福祉部	健康増進課	04	01	02	★	健康づくり推進事業	・市民の健康づくりのため、地区活動の活性化と地域の活性化をすすめる。 ・「健康こさい21」計画に基づく健康づくり事業を推進する。	・保健推進委員を委嘱し、健康づくりの担い手となすとともに、住民と行政のハイブリットとしての活動をする。 ・健康こさい21の計画策定をする。 ・「健康こさい21」推進のための事業を実施する。	3,080	保健推進委員会自主活動の参加者数	人	2,500	2,122	2,500	A	A	A	A	A	A	保健推進委員の協力を得て各地区まんべんなく健康づくりを推進している。 健康こさい21の計画を市民に周知し、今後の方向性を示し組織と連携していくことが効果的である。	改善(その他)			
235	健康福祉部	健康増進課	04	01	02		妊産婦乳幼児訪問指導事業	妊産婦・乳幼児を対象に家庭訪問を実施し、健康管理を行う。	ハイリスク妊婦及び幼児に対しては、必要時、乳児は生後2カ月ごろを対象に全戸家庭訪問を実施し、母子の健康状態や養育環境等の把握をし、助言を行う。	3,033	赤ちゃん訪問実施率	%	100	96	100	A	A	A	B	A	A	母子保健法で位置づけられており、妊産婦の健康管理や児の健全な成長を促すための支援として訪問が重要であるため	改善(その他)			
251	健康福祉部	健康増進課	04	01	02	★	生活習慣病健診事業	・生活習慣病の早期発見、早期治療につなげる。	・健康増進法に基づく保健事業として、主に40歳以上を対象に、事業所等で健診を受ける機会のない者に対し、各種健診を実施する。	75,594	大腸がん検診受診率	%	34	25	28	B	A	A	A	A	B	受診率の向上のために、受診券の発送等で工夫したり、集会等で受診勧奨をしているが、なかなか受診率の向上までに至っていない。	改善(その他)			
260	環境部	環境課	04	01	03		霊柩事業	一般貨物自動車運送事業者として、ご遺体の要望に応え、円滑な霊柩車の手配を行う。	霊柩車運行予約の受付、霊柩車の運行、霊柩車両の維持管理を行う。	1,686	利用件数	件	400	347	350	B	A	A	C	B	C	当事業を行政が行う必要性を十分に検討し、民間活力の活用是非について調査する。	改善(その他)			
304	総務部	財政課	04	04	01		湖西市立病院事業繰出金	病院事業が健全な運営ができるよう繰出しを行う。	病院事業会計等に対し、負担金などを繰出する。	1,201,000	繰出額	千円	1,016,400	1,201,000	1,200,000	C	B	B	B	A	B	地方公営企業法の全部適用である独立採算を基本に運営すべきであるが、営業助成分の補てんを支出している現状にある。 繰出基準に基づき営業助成については、将来的には0円とする。	改善(その他)			
306	市民経済部	商工観光課	05	01	01	★	勤労者定着促進事業	定住者の増加を図る。	・勤労者が住宅の購入等のために借り受けた住宅資金(住宅ローン)の返済金に生じる利子の一部を市が補給して、負担を軽減し勤労者の市内定住化を促進する。	27,162	H28年度申請件数実績:128件	申請件数	件	140	128	130	B	B	B	B	B	B	申請件数は、順調に推移しているが、建築種数の過半数が申請してくる段階にまできたため、補助として相応しいかどうか考える必要がある	改善(その他)		
307	市民経済部	商工観光課	05	01	01		勤労者共済支援事業	市内企業で働く事業主及び従業員の福利厚生を向上を図る。	①浜松市・湖西市勤労者共済会事業費補助事業(平成23年度より) 湖西市・浜松市に事業所を有する事業主及び従業員の福祉の向上を図るとともに、明るい職場と豊かな暮らしを実現し、もって中小企業の振興及び雇用の安定と地域社会の発展に寄与している。 ②湖西地区労働者福祉協議会補助事業 静岡県労働者福祉協議会の地域組織として、湖西地区における労働者の福祉活動を総合的に推進するとともに、労働者福祉に関する事項全般についての啓蒙教育宣伝活動を行い、労働者の手による労働者福祉全体の増進に寄与している。	4,064	会員数の増加	人	20,400	20,578	21,150	A	A	B	A	B	A	A	会員数が増加し、補助金の減額も進み、自立運営へ向けて効率的な運営ができています。	改善(その他)		
308	市民経済部	商工観光課	05	01	01		高齢者能力活用支援事業	湖西市シルバー人材センターの円滑な運営に資するため、事務局職員の人件費と運営費の一部を補助する。	高齢者の生きがい支援並びに就業機会の創出を図るため各種事業を実施している(公社)湖西市シルバー人材センターに対し補助金を交付し、円滑な運営を図る。	15,060	(公社)湖西市シルバー人材センター運営費補助金14,960,000円	補助対象事業費に占める市補助金の割合	%	33	32	32	B	A	A	B	B	B	補助金の割合は、少しずつではあるが、減少しているが、合併効果が進んでいない。高齢者の生きがい対策や経済的な支えとしては役割が大きいと定年延長などの影響で会員の高齢化が進み福祉的な面が大きくなってきている。	改善(その他)		
330	市民経済部	商工観光課	07	01	01	★	小規模事業者経営改善支援事業	小規模事業者の振興と安定を図るため、商工会に補助する。	・経営改善普及事業 ・中小企業活性化対策支援事業 ・地域支援事業	20,420	相談・指導事業3,976件(湖西)3,193件(新居) ・会員数1,243名(湖西)544名(新居)	経営指導員による相談件数	回	4,500	7,169	4,600	B	A	B	A	A	A	商工会の各種事業が行われ、小規模事業者の支援につながっている。	改善(その他)		
332	市民経済部	商工観光課	07	01	01		商業施設管理事業	商店街に賑わい及び活気を創出する。	鷺津駅前広場公園の維持管理 広場公園・トイレの清掃 施設の保守、修繕等の整備	887	イベント等での利用回数	回	12	12	13	B	B	B	B	B	B	施設の保全に努め、利用しやすい環境を整えているが、物理的にはもっと利用回数は増えるはずである。	改善(その他)			
333	市民経済部	商工観光課	07	01	01	★	中小企業事業資金融資事業	中小企業者の経営の安定及び振興を図り、中小企業の健全な発展に寄与する。	①中小企業事業資金融資(小口資金・景気対策特別資金) ②静岡県短期経営改善資金利子補給 ③中小企業高度化あつた融資 ④小規模事業者経営改善資金利子補給 ⑤開業パワーアップ支援資金利子補給金 ⑥新分野貸付資金利子補給 ⑦成長分野貸付資金利子補給金 ⑧信用保証料補給金交付	44,978	①中小企業事業資金融資(小口資金・景気対策特別資金) 融資実績:59件 ②静岡県短期経営改善資金利子補給 融資実績:20件 ③中小企業高度化あつた融資 融資実績0件 ④小規模事業者経営改善資金利子補給 交付実績:3件 ⑤開業パワーアップ支援資金利子補給 交付実績:8件 ⑥新分野貸付資金利子補給 交付実績:1件 ⑦成長分野貸付資金利子補給金 交付実績0件 ⑧信用保証料補給金交付 交付実績:59件	44,978	年度末融資申請件数(小口・景気・短期)	件	小口20 景気45 短期20	小口15 景気44 短期20	小口20 景気45 短期25	B	A	A	B	A	A	A	緊ぎ資金など経営を継続させる手法として必要である。	改善(その他)
334	市民経済部	商工観光課	07	01	01		浜名湖れんが館維持管理事業	産業の振興及び文化の創造を図るため浜名湖れんが館の維持管理をする。	浜名湖れんが館の貸し館業務	925	施設の利用件数	件	40	42	45	C	B	B	C	C	B	ユニークな使い方も出てきているが、施設周辺での駐車場確保の問題もあり、貸し館として機能させることが難しい。	改善(その他)			
337	市民経済部	商工観光課	07	01	03	★	観光振興事業	市内観光施設及び宿泊施設の入込客数増加を図る	静岡県内、東西部地区及び浜名湖周辺の市町並びに各種団体と協同し観光行政を展開した。 湖西湖上火花大会の開催 ウォーキングイベントの開催等	8,165	広域連携において、湖西市の観光イベントを周知し、パンフレットやモデルコースに組み込まれるようにした。 H28女河浦海水浴場利用者数:5,903人 ウォーキングスタンラリー参加者:666人	8,165	湖西ウォーキングスタンラリー参加者	人	300	666	640	B	A	B	C	B	A	浜名湖観光圏に認定され、広域的な観光施策に取り組み体制づくりが整った。 観光産業の育成ではなく、観光地域づくりを評価の基本とする。	改善(実施主体の変更)	
338	市民経済部	商工観光課	07	01	03	★	湖西まつり推進事業	祭りを通じて誘客を図り、広くPRを行う	○湖西おいでん祭を8月下旬の土曜日に開催する。 ○各種イベントや踊りを中心ににぎわいの創出を行う。	5,604	湖西湖上火花大会とあわせて17,000人の参加者	参加者数	人	9,200	9,000	9,200	A	A	B	B	C	C	B	参加者数が増えており、湖西市の夏のイベントとして定着した。会場のキャパシティから参加者数の大幅増は難しいが、昼間の子ども向けイベントに市民との協働による内容の充実を図り参加者の増加に繋げる。	改善(実施主体の変更)	
340	市民経済部	商工観光課	07	01	03	★	道の駅潮見坂管理運営事業	情報発信による市内観光施設及び宿泊施設の入込客数増加を図る。 交流人口の増加による、町の賑わい及び活気を創出する。 市の特産物の提供	地域振興施設の運営管理 委託先業者及び出荷部会と合同イベントの開催	27,363	情報コーナーの充実 イベント等の開催 安心・安全な商品の提供 H28利用客数:1,011,850人	27,363	売上金	万円	48,000	47,732	48,000	A	A	B	B	B	A	地域農産物のシェアも拡大しており、市の情報発信が出来る。	改善(その他)	

部	所属名	款	項	目	実施計画書	事務事業名	事業の目的	H28 事業概要	H28 事業実績	H28決算 見込額	活動指標名 (業務量的指標)	単位	H28 目標	H28 実績	H29 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性	
341	市民経済部	商工観光課	07	01	03	★	わんぱくランド管理運営事業	新居浜温泉の源泉を利用した夏季限定プールを運営し、観光客を誘致する。プールの運営を通じ、観光客や市民へのレクリエーションの場を提供する。	わんぱくランド(夏季限定プール)の管理運営 ・入場者の安全員回り・入場料金の徴収 ・施設の保守・修繕等の整備 ・イベントの実施	H28 利用者数 29,141人 H28収入額 10,903,740円	16,240	プール入場者数	人	30,000	29,141	30,000	B	B	B	C	B	B	老朽化が激しく、施設の採算性の面と安定した運営に課題がある。	改善(その他)
342	市民経済部	商工観光課	07	01	03		海浜公園駐車場管理事業	地元住民、観光客や釣り客の利便向上のため夏季限定駐車場の管理運営を行う。	わんぱくランド開園時の海浜駐車場の開業と整備 入場料徴収業務	H28 利用者数 6,263人 H28収入額 3,131,750円	1,671	駐車場利用台数	台	5,000	6,263	5,000	A	A	A	B	B	A	適正な管理を行い、目標の利用台数を達成した。	改善(実施主体の変更)
343	市民経済部	商工観光課	07	01	03		新居弁天今切体験の里管理運営事業	・観光客や釣り客の利便向上の為、施設管理及び、環境学習や体験学習の活動拠点として管理を行う。 ・浜名湖独特の環境や文化、水産物の紹介と振興	・海湖館での体験学習の実施 ・海湖館維持管理 ・地場産品の販売とPR事業 ・バーベキュー場の管理運営	H28 利用者数 285,653人 H28 収入額 6,272,180円	22,433	体験教室参加数	人	2,000	1,623	1,800	A	A	A	B	B	A	浜名湖の魅力を感じられる施設として、館内の展示を充実させた他、夏季には館山寺との遊覧船の定期船を試験的に運航した。浜名湖一周サイクリング「自転車の駅」として認定され、舟運の結節点となる施設として今後更なる展開が見込まれる。	改善(実施主体の変更)
344	市民経済部	商工観光課	07	01	03		海釣公園駐車場管理運営事業	・観光客や釣り客の利便向上の為、施設管理及び、環境学習や体験学習の活動拠点として管理を行う。	・駐車場利用定期券の発行。 ・駐車場の施設管理。	H28 利用台数 158,700台 H28 収入額 33,216,000円	14,124	海釣公園駐車場有料利用台数	台	155,000	158,700	160,000	A	A	A	A	B	A	海湖館事業との連携により安定した利用台数を確保し、目標を達成した。	改善(実施主体の変更)
345	市民経済部	商工観光課	07	01	03		海水浴場管理運営事業	・新居弁天海水浴場の管理及び海水浴場の安全性と利便性を向上させ、利用者増を図る。	・海水浴場見回り。 ・海水浴場トイレ清掃。 ・危険防止フイ設置及び撤去。 ・ライフセーバー派遣	H28 利用者数 13,700人	6,853	新居弁天海水浴場入場者数	人	13,500	13,700	14,000	A	A	B	C	B	B	ライフジャケット無料レンタルやライフセーバー配備により、家族連れで安全・安心に楽しめる海水浴場をであることをPRし、目標を達成した。	改善(実施主体の変更)
417	危機管理課	危機管理課	09	01	03		水難事故防止対策事業	夏季レジャーシーズンに海岸での水難事故を未然に防ぐ。	夏季レジャーシーズンに潮見白須賀海岸を中心とする太平洋岸のパトロールを実施し、水難事故の防止を図る。	白須賀海岸水難事故防止監視事業 委託期間:H28.6.25～H28.8.31 委託先:白須賀地区自治会	250	水難事故件数	件	0	0	0	A	A	A	A	B	A	26年度に委託期間を見直しており、適切な事業である。	改善(その他)
454	教育委員会事務局	教育総務課	10	01	02		臨時職員雇用経費	教育行政の円滑な運営	市内各小学校、中学校の臨時・非常勤職員の雇用	臨時職員採用数 10人 非常勤職員採用数 47人	77,454	雇用人数	人	46	47	46	A	A	A	B	B	B	応募が少ない、又は全くない職種があり、募集条件等の検討が必要である。	改善(その他)
470	教育委員会事務局	幼児教育課	10	01	03	★	幼児ことばの教室	就学までに教室の指導を通じ、言葉の発達や吃音等軽度の遅れのある幼児の障害の軽減を図る。	岡崎幼稚園及び子育て支援センターを会場に、専門指導員が3～5歳児の比較軽度の言語障害児を対象に指導する。	岡崎幼稚園 月曜日～金曜日の8時30分～12時00分 13時00分～16時30分 子育て支援センター 土曜日の8時45分～12時15分 入級者数38名	2,136	年長該当児が小学校適級学級へ通わない率(退級率)	%	54	60	66	A	A	A	A	A	A	発音の改善を必要とする園児の入級希望があるため。	改善(その他)
476	教育委員会事務局	幼児教育課	10	01	03	★	特別支援教育推進事業(幼稚園分)	幼稚園における生活や学習上の困難を改善・克服するために支援員を配置し、個に応じた支援を行う。	公立幼稚園の状況に応じて支援員を配置する。 巡回相談を実施。 公立幼稚園・保育園:浜名特別支援学校コーディネーター10回 公立幼稚園:スクールカウンセラー12回	巡回相談を実施(年間18回) 支援員10名(藍津幼稚園4名、岡崎幼稚園3名、新居幼稚園3名)を配置。 支援対象児99名(藍津幼稚園39名、白須賀幼稚園7名、新所幼稚園2名、岡崎幼稚園31名、知波田幼稚園5名、新居幼稚園15名)	9,191	巡回相談の回数	回	22	18	22	B	A	A	A	A	A	対象児童の増加により、支援員の拡充が望まれる。	改善(その他)
486	教育委員会事務局	幼児教育課	10	01	03	★	幼稚園一時預かり事業	幼稚園における子育て機能の充実を図るとともに、保護者の子育てや社会参画を支援する。	幼稚園における子育て支援機能充実及び保護者の社会参画を支援するため、保育室の確保ができ、かつ、地域のニーズが高い次の幼稚園で一時預かり(幼稚園型)を実施する。 岡崎幼稚園は平成24年度より本実施。 白須賀幼稚園は平成26年度より本実施。 藍津幼稚園、新居幼稚園は平成27年度より本実施。 幼稚園の保育日に、保育終了後、最長17時30分まで預り保育を実施する。 ※子ども・子育て支援新制度により、平成28年度から「幼稚園一時預かり事業」に名称変更した。	実施日数 藍津幼稚園 :179日 白須賀幼稚園 :134日 岡崎幼稚園 :179日 新居幼稚園 :176日 センター方式による一時預かり実施日数 白須賀幼稚園:40日	7,498	預かり保育平均実施日数	日	165	208	242	B	B	A	A	B	A	保護者からのニーズがあり、拡大・充実が望まれるため。	改善(その他)
576	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05	★	ホーム施設管理(勤労青少年ホーム)	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	勤労青少年ホームの維持管理を行う。	施設の維持管理を行った。	2,529	施設利用者数	人	-	-	-	A	A	B	A	A	事業完了	勤労青少年ホームの用途を廃止し、所管を商工観光課に移管した。	廃止
611	教育委員会事務局	スポーツ文化課	10	07	02	★	スポーツ普及推進及び育成事業	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。	市民のスポーツ活動を推進するため、各種事業を行う。	みんなのスポーツ(前期:7教室115名・後期:4教室75名の受講参加があった。 浜市体育協会に18大会を委託した。 スポーツ少年団9種目に25回の交付金を交付した。	5,684	参加者数	人	6,500	4,669	5,000	A	A	A	B	B	A	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持・増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	改善(その他)
612	教育委員会事務局	スポーツ文化課	10	07	02		ジュニアスポーツ育成事業 ※H29から「スポーツ普及推進及び育成事業」に統合	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上を目的とし、中学生を対象に学校の枠を外して開放したスポーツクラブの活動を推進する。	ジュニアスポーツクラブ推進委員の指導により、野球:74名・サッカー:33名・ソフトテニス:4名・陸上長距離:24名・バドミントン:14名の5種目で、149人が参加した。	1,010	参加生徒数	人	150	149	150	A	A	B	B	B	A	生涯スポーツの基礎を確立できる「ジュニアスポーツ育成事業」を中学生対象に推進することによって、明るい人格形成や競技力向上が期待できるため、継続して実施していく。	改善(その他)
615	教育委員会事務局	スポーツ文化課	10	07	02	★	コーちゃんフェスティバル ※H29から「スポーツ普及推進及び育成事業」に統合	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。	誰でも手軽に出るスポーツの普及に努めるとともに、スポーツイベントや大会を開催して、市民のふれあいや心身の健康を図る。	各種目でNo.1を決めて、メダルを贈呈した。 9種目 参加者:118名	10	参加人数	人	180	118	180	A	A	B	B	B	A	誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得たが、競技種目への参加者が少ない。	改善(その他)
629	健康福祉部	長寿介護課	03	01	07		高齢者バス利用料金助成事業	・高齢者のバスの利用料を一部助成することで、社会活動の促進及び経済的負担の軽減を図る。	・75歳以上の在宅の高齢者に対し、年間100円券33枚を助成する。	・対象者:6,866人 ・申請者:2,389人 ・乗車券利用枚数:32,596枚	3,703	助成率	%	30	35	40	B	B	B	B	B	B	利用しやすいコースや時間設定を、今後バス担当部署と検討していく必要がある。	改善(その他)
656	企画部	企画政策課	02	05	01		統計普及事業	グラフコンクールや統計書の作成により統計調査の必要性をPRする。	統計調査の円滑な実施のため、統計調査に対する理解を促進するとともに、担当職員の資質向上を推進する。	統計調査に対する理解を促進するための各種統計資料の発行や統計グラフコンクール作品の募集・展示を行った ・市統計書 110部 ・ポットデータバンク 2,700部 ・統計グラフコンクール 応募作品数37点 ※市内小中学校より募集 入賞作品展示会を平成29年2月に開催	123	コンクール応募点数	点	50	37	40	B	B	B	B	B	B	コンクールの応募点数が減少傾向にある。小中学生の啓蒙には役立つが調査対象の調査協力に必ずしも結びつかない。	改善(その他)